

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名		独立行政法人理化学研究所施設整備に必要な経費 (復興関連事業)		担当部局庁	研究振興局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成23年度		担当課室	基礎研究振興課		基礎研究振興課長 安藤 慶明	
会計区分		一般会計		施策名	VII-2 イノベーション創出に向けた産業連携の推進及び地域科学技術の振興 VII-4 科学技術の国際活動の戦略的推進 IX-2 科学技術振興のための基盤の強化 X-1 ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進及び倫理的課題等への取組 X-2 情報通信分野の研究開発の重点的推進 X-4 ナノテクノロジー・材料分野の研究開発の重点的推進 X-8 新興・融合領域の研究開発の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		独立行政法人理化学研究所法第16条		関係する計画、通知等	第4期科学技術基本計画(平成23年8月19日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		理化学研究所の設置する研究所施設の整備充実を図るため、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対し補助を受け、もって科学技術に関する試験及び研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		我が国唯一の科学技術全般を総合的に行う研究機関として、物理学、化学、生物学、医科学等の幅広い研究分野を対象に、世界最先端の研究活動に必要である先端的な分野融合研究、社会ニーズ等を踏まえた政策課題対応型研究及び最先端研究を支える研究基盤の構築・共用・高度化を総合的・戦略的に実施する。そのために、必要な研究所施設の整備を行う。復興関連事業としては、震災により被害を受けた仙台地区の先端光科学研究施設等の復旧やバイオリソース保護のための筑波地区の非常用発電用燃料備蓄設備等の基盤設備を整備する。						
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算の状況	当初予算	-	-	-	-	-
			補正予算	-	-	535	-	-
			繰越し等	-	-	△ 424	424	-
			計	-	-	111	424	-
		執行額	-	-	111	-	-	
執行率(%)	-	-	100.0%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		【施設の整備】 (独)理化学研究所の事業を実施するうえで必要な施設、設備を整備する		成果実績				復興関連事業においては、仙台地区の先端光科学研究施設の復旧を実施し、目標通り整備を行った。
				達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		施設整備の整備件数		活動実績 (当初見込み)	件			4 (4)
単位当たりコスト		-		(円/)	算出根拠	※(独)理化学研究所の事業を実施するうえで必要な施設整備費補助金のため、単位当たりコストの算出は困難		
平成24・25年度 予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	-		-	-				
	計		-	-				

事業所管部局による点検

	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当事業は、科学技術基本計画にも必要性が明記されているなど、政策の優先度が極めて高い事業である。なお、先端的、融合的基礎研究を行うといった事業目的を達成するためには、国が独立行政法人に対して一定の財政支援を行う必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に際しては、競争性を確保するため、原則一般競争入札としている。また、やむを得ず随意契約となる場合においても、契約監視委員会等の点検を受けている。従って、資金の流れ、使途等については合理的かつ真に必要なものに限定されている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	それぞれ被災した研究施設の復旧等のための施設整備を実施しており、その手段、成果目標、活動実績は適切である。また、整備された施設については、基礎研究に使用されるものであり、十分な活用が予定されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)においても指摘があるとおり、委託業務及び調達における経費削減、透明性の向上を図っており、今度ともこれらの取組を継続することにより、経費の節減に努めるべきである。	
予算監視・効率化チームの所見			
-		本事業は、東日本大震災で被災した研究施設・設備の復旧のために、平成23年度第3次補正予算に計上された事業である。なお、本事業については、予算の一部を平成24年度に繰り越しているが、当該予算が東日本大震災からの復旧・復興のための経費であることを鑑み、引き続き早期執行に努めるべきである。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	0267 復興-0032

※平成23年度実績を記入

文部科学省
111百万円

（独立行政法人理化学研究所に対し、その業務の財源に充てるために必要な金額を補助）

【補助】

【A】

（独）理化学研究所
111百万円

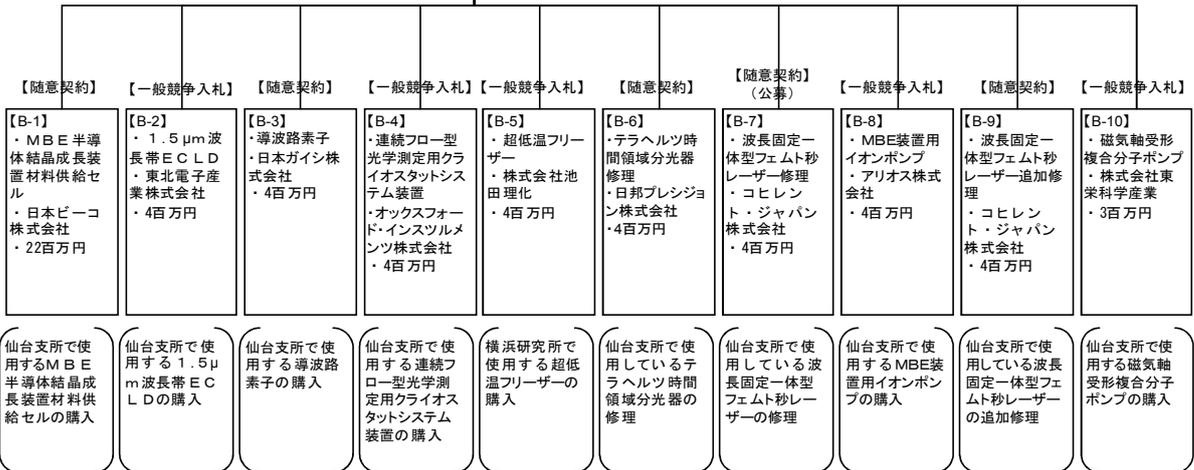
【B】
研究事業
110百万円

【C】
バイオリソス関連事業
1百万円

科学技術に関する試験及び研究等の事業

バイオリソス及びその特性情報の収集・検査・保存、並びに維持・保存及び利用のために必要な技術開発事業

※1件1百万円以上の支出はない



資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）

A.(独)理化学研究所			B-4.オックスフォード・インスツルメンツ株式会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費 補助金	購入費、修繕費等	111	購入	連続フロー型光学測定用クライオスタットシステム装置	4
計		111	計		4
B-1.日本ビーコ株式会社			B-5.株式会社池田理化		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
購入	MBE半導体結晶成長装置材料供給セル	22	購入	超低温フリーザー	4
計		22	計		4
B-2.東北電子産業株式会社			B-6.日邦プレジジョン株式会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
購入	1.5μm波長帯ECLD	4	修繕	テラヘルツ時間領域分光器修理	4
計		4	計		4
B-3.日本ガイシ株式会社			B-7.コヒレント・ジャパン株式会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
購入	導波路素子	4	修繕	波長固定一体型フェムト秒レーザー修理	4
計		4	計		4

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	B-8.アリオス株式会社			B-10.株式会社東栄科学産業		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	購入	MBE装置用イオンポンプ	4	購入	磁気軸受形複合分子ポンプ	3
	計		4	計		3
	B-9.コヒレント・ジャパン株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
修繕	波長固定一体型フェムト秒レーザー追加修理	4				
計		4	計		0	

支出先上位10者リスト

B.研究事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ビーコ(株)	MBE半導体結晶成長装置材料供給セルの購入	22	-	-
2	東北電子産業(株)	1.5 μ m波長帯ECLDの購入	4	1	-
3	日本ガイシ(株)	導波路素子の購入	4	-	-
4	オックスフォード・インストルメンツ(株)	連続フロー型光学測定用クライオスタットシステム装置の購入	4	1	-
5	(株)池田理化	超低温フリーザーの購入	4	2	-
6	日邦プレジジョン(株)	テラヘルツ時間領域分光器の修理	4	-	-
7	コヒレント・ジャパン(株)	波長固定一体型フェムト秒レーザーの修理	4	-	-
8	アリオス(株)	MBE装置用イオンポンプの購入	4	1	-
9	コヒレント・ジャパン(株)	波長固定一体型フェムト秒レーザーの追加修理	4	-	-
10	(株)東栄科学産業	磁気軸受形複合分子ポンプの購入	3	1	-

※落札率については、工事関係に限り算定し公表。